

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【評価書】

中学校区におけるめざす子ども像
豊かな心をもち、自分の良さを知り、人とつながり協働する子

堺市立 南八下中 学校
校長 石山 陽

令和7年度 重点目標
1..挨拶が響き渡り みんなが仲良く過ごせる学校に ～生徒の良さを認める教育活動の展開～
2..健やかな心と体をつくりしっかり学べる学校に ～『学び考える楽しさを実感できる授業』の実践～
3..タブレット・生徒用端末の活用 掃除が行き届いた学校に ～『業務の効率化』『学びの環境の整備』～

確かな学びの現状
学校全体では、生徒は穏やかであり、概ね静謐な教育環境が維持できている。そしてここ数年は、大阪府チャレンジテストにおいても、一定の水準が保たれている。また各家庭での学習に対する関心が高く、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただいていることも、落ち着いたある学校生活につながっている。しかし、家庭での学習習慣や読書習慣の定着については、学校アンケートからは肯定的な回答が低い傾向となっている。今後、より良い教育環境の充実のために、ICT活用授業の効果的な活用方法の確立と展開に取り組んで、未来を担う子どもたちの育成を図ることが重要である。
今年度は、これまでの取り組みをもとにして、より自ら学びに向かう姿勢の育成をすすめていく。

豊かな心・健やかな体の現状
教科指導や部活動、委員会活動、そして体育大会や合唱コンクールなどの様々な行事や取り組みを通して、「豊かな心・健やかな体」を育む教育活動を進めることができています。
子どもたちの心身の状況をしっかりと見極めながら、全国体力・運動能力、運動習慣調査において、体力合計点を府平均点、全国平均点を目標に向上させたい。

Table with 10 columns: 大項目, 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況 (自己評価, 学校関係者評価). Rows include ICT機器の積極的な活用, 主体的・対話的で深い学びの実現, 基本的な知識・技能の定着及び教科学力向上, 家庭での学習習慣の確立, 心豊かな心・健やかな体, 読書習慣の定着, いじめ防止基本法に基づきいじめの根絶, 体力向上及び健康の保持増進, 小中連携の推進, 適切な情報発信.

校長より(年度末)
学校教育アンケートにおいて、「子どもの教育の充実のためには、教員の負担軽減が重要であると思う」という項目に対し、87%の皆様から肯定的なご回答をいただきました。ご理解とご協力に心より感謝申し上げます。本校では、teturuの活用、電子教科書の導入、デジタル採点支援システムの活用などを進め、教員の業務負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間をより確保できるよう取り組んでおります。また、南八下中校区として、小中連携のさらなる充実にも努めてまいります。関係者の皆様からいただいた評価やご意見は教育活動に生かし、すぐに改善できる点についてはすでに対応を進めています。中長期的な改善が必要な事項については、新年度より計画的に取り組んでまいります。今後も、保護者の皆様・地域の皆様には、引き続き本校の教育活動への温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

学校関係者評価者から(年度末)
子どもたちは、学習面と部活動の両方に熱心に取り組み、まさに文武両道を実現しています。その姿勢は日々の学校生活にも表れており、さまざまな場面で主体的に行動しようとする姿が見られます。こうした点から、学校教育活動はおおむね順調に進んでいると評価します。また、学校と家庭、地域との連携も着実に進んでおり、子どもたちを中心に据えた教育環境が整ってきていると感じています。今後も、子どもたち一人ひとりが持つ力をさらに伸ばせるよう、充実した取り組みを継続していただければ幸いです。